

全く異なる3つの視点から、抜本的な価値観転換を進める

“ウェルボディ”を浸透させるための「社会的ムーブメント」

新しい美を介した体型の包摂性を高める技術開発を進める。

- マイウェルボディ協議会をアカデミアと業界団体で設立し情報発信
- 体型に依らない多様な美を提案し、その国民的理解を広める
- 同業者間の協働による新しい価値観・ガイドラインの設定・マーケットの創出
- 企業の商品販売に伴った持続可能な広報

花王は、「きれいを ところに 未来に」をコーポレートスローガンに掲げている企業です。この「きれい」という言葉は、清潔、秩序、美などを意味しています。「きれい」とは外見だけではなくその人自身の生き方をも表しています。協議会の「ウェルボディ」という言葉も、外見だけではなく「生き方」として捉えることができます。すべての人がいまを大事にし、前向きに生きていける社会を目指して、協議会と共に取り組んで参ります。

テーマ責任者 花王株式会社 研究戦略・企画部 上席主任研究員 豊島 晴子さん

全く異なる3つの視点から、抜本的な価値観転換を進める

だれ一人取り残さない健やかで幸せな子どもの未来をつくる 「ボディイメージ教育」

若年層が健康な心身を育むことが出来るようになるための活動を推進。

- 子どもたち一人ひとりのウェルボディ実現に向けた教材や教育方法の開発
- 学校をフィールドとしたウェルボディに必要な情報提供や出張授業、エビデンスに基づく教材の提供
- 医学、栄養、スポーツ・運動など専門家、参画企業による公開講座

子どもたちのウェルボディは、将来のウェルボディに繋がっています。また、自分のからだに対する感じ方は、その人の健康・セルフイメージ、行動に影響するといわれております。そのため、子どもの頃から自分の健康な心身の状態を知り、身体・容姿をありのままに受け入れ、必要な健康行動を取るように促すこと、自分だけではなく周りの人にも外見の理想を押し付けない姿勢を培うことに取り組んで参ります。

全く異なる3つの視点から、抜本的な価値観転換を進める

身体的変化に自ら気づくための「健康支援」の実現

医学的支援のもとで開発されたスクリーニングツールと介入法を社会実装する。

- 職域、地域、学校教育などの場での「ウェルボディ」の社会実装
- 「痩せ症」に対する質問紙等によるスクリーニングツールの導入
- 根拠に基づく、運動・食事プログラムなどの開発と展開

健康は、より良く生きていくために必要な資産です。しかしながら、今まで、わたしたちは、「女性の健康」について、学び、実践する機会を十分に得ることができていませんでした。こうした中で、女性特有の健康課題による労働損失等の経済損失は約3.4兆円と推計されており、大きな社会問題へと発展してきています。今まさに、これからの日本の未来をつくるために、女性の健康価値を共創する仕組みづくりが求められています。ぜひ、わたしたちの仲間として、協議会にご参加ください！！

テーマ責任者 株式会社ルネサンス 取締役副社長執行役員
望月 美佐緒さん